

融合先導知実践演習C 【集中講義・1単位】

メーカーのモノづくり・経営を体感できる 「総合マネジメントゲーム」

—Cerable セラブルー—

「モノづくり」をビジネスの側面から考える。

この授業では京セラ監修の元、製品の企画から制作・CM宣伝までの、“リアルな”

ものづくりにチームで挑戦します。ぜひ実際のビジネスをゲーム感覚で体験しませんか？

日時： 1日目：12月5日（火） 9:30～17:00
2日目：12月6日（水） 9:30～17:00

（2日間のすべての参加が必要。
この他に、別途案内を行う事前オリエンテーション
があります。）

対象： すべての学域・学類、学年の学生

適正人数： 36人（希望者多数の場合、2年生以上を優先します）

履修登録： Q3履修登録期間（9月19日（火）～9月24日（日））

開講場所： 角間キャンパス インキュベーション施設 セミナー室

対面実施



授業の詳細はコチラ

ファシリテーター紹介

大西 百恵 さん
人材育成部マネジメント開発課



滋賀県の工場勤務で3年勤務後、今年から本社にて人材育成施策の企画・運用を担当。京都の美味しいお店を発掘することが週末の楽しみ！

赤根 幹太 さん
人材開発部人材開発課



研究開発部門で家庭用リチウム電池を研究。現在は技術コースの採用担当。山登りとデザインが趣味！！

上山 峰輝 さん
人事企画部組織開発課



27年間ソフトウェア技術者として商品開発に携わり、今は技術者育成に関する施策に取り組んでいます。音楽鑑賞が好きで、マンドリンのコンサートを聴きに行っています。

大西 実 さん
東京事業所長 兼 産学連携推進部責任者



東京事業所長の役割を担う一方で、教育支援活動などを中心に、大学の皆様との関係構築や学生支援活動に奔走しています。

京セラとは、ファインセラミックスをベースに、部品・デバイス・機器・ソフトウェア開発まで多角的な事業展開を行い、世界各国で約300社のグループ会社を有するグローバル企業です。

2日間のプログラム

1日目

イントロダクション	◆全体ガイダンス タイムスケジュール プログラム内容
企業紹介	◆京セラの紹介（基本情報） アメーバ経営などワークの基礎となる仕組みを学ぶ
プレワーク アメーバ経営体感ワーク	◆アイスブレイクワーク まずは簡単なワークで「KYOCERA'S PAPER TOWER」
ワークの説明	◆CERABLE ルール説明
CERABLE ワーク グループミーティング①	◆経営方針・戦略立案ミーティング チーム全員で方針を策定 ここでの方針決めが後に影響する大事なミーティング
CERABLE ワーク グループミーティング②	◆製品企画ミーティング プロモーション・ミーティング 方針が決定したら、具体的な実行計画を作成するミーティング
まとめ	◆2日目へのガイダンス

▶プログラムの様子 — 学域や学年が異なる履修者によるグループワーク形式



2日目

イントロダクション	◆ガイダンス タイムスケジュール
CERABLE ワーク 制作活動	◆製品製作、プロモーション制作 他社のグループに負けない「製品」ができるか？ 自社の強みは何か？ 皆さんが立てた方針を基に具体的な「製品」や「プロモーション」に仕上げます
CERABLE ワーク 製品発表会	◆製品発表会 「製品」は作っただけでは売れません マーケットを意識したプロモーション制作 新製品発表会などを行いPRし、市場の評価を待ちます
結果発表・公表	◆総合順位発表
振り返り	◆ワークの取り組みを振り返って 2日間のワークで何を学んだか振り返ってみましょう
2日間まとめ	◆大学からの全体好評 アンケート案内

▶プログラムのポイント — 様々な着眼点でマネジメントスキルを学ぶ

社会課題の視点

SDGs VUCA

研究開発の視点

1 価値創造
2 顧客価値の付加
3 競争優位性の確立
4 顧客への価値提供
5 一貫性のある経営

マーケティングの視点

顧客価値の創造